

農事組合法人リアル（岩手県花巻市）



経営の概要

担当者名：代表理事 新渕 伸彦

作付面積：たまねぎ 8 ha（全量加工）、水稲、小麦、大豆、ひえ

取引先：飲食店、食品会社



生産してみた

- ・たまねぎと水稲は作業の繁忙期が被らないので、両方取り組むには都合がよい。
- ・たまねぎは獣害が少ないという利点がある。
- ・4t/10a以上の出荷量があるといいと思うが、加工業者からの腐敗クレームを考えると厳しいかもしれない。
- ・機械化一貫体系を実施している。

実需者とのつながり

- ・知人農家から取引先を紹介してもらったことをきっかけに加工・業務用のたまねぎを始めた。
- ・直接取引となると値段を出荷側である程度要望できるのが大きな強みと感じている。
- ・鉄コンテナで出荷できる業者に絞って取引を行っている。段ボール詰めの場合は手間がかかるし、運搬の負担も出てくるため、断っている。

今後について

- ・将来も見据えて、別品目でも取組を考えている。
- ・水田の部分については畑地化への申請を行い、有害動物が多発する地域でのたまねぎの作付けを増やしていく予定。



新規取組する方へのアドバイス

地域の人たちと話し合い、大きな面積と生産者仲間を増やすことが大切！